

グラン・プリ (1966)

GRAND PRIX

メディア 映画
ジャンル アクション ドラマ スポーツ
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 180分
初公開日 1967/02/01
公開情報 MGM
リバイバル 1972/06 [MGM]

【キャッチコピー】

最大のレース！ 最高のドラマ！

【解説】

カーレースでチャンピオンを争うレーサーたちの姿を描いたアクション。アメリカ人のF1レーサー、ピートはモナコなどヨーロッパ各地を転戦する過酷なレースでライバルたちとのぎを削っていた。常に死と隣り合わせの彼らは、プライベートでも癒やされるどころかそれぞれに色恋沙汰で揉めている。やはりピートも皆と同じように男女の問題を抱え、ある日妻と別れる羽目に。そんな時、彼はホンダ・チームの矢村から誘いを受けた。やがて、実力を買ってくれた矢村のもとでレースに参戦したピートは、期待通りの強さをみせていく。こうしてライバルたちと競り合いながら、いよいよイタリアでのグラン・プリ最終戦に挑むのだが…。

70mmの大画面に繰り広げられる大迫力の世界グランプリ。今観るとマシンのフォルムに古さを感じるが、疾走する車を捉えたカメラの凄さは語り草となっている。特に、モナコGPを低空飛行のヘリから追ったシーンの迫力はフランケンハイマーの真骨頂と言っている。また豪華なキャストとその配役のうまさも忘れ難い作品で、中でもY・モンタンと三船敏郎が渋い味を出している。

【クレジット】

監督	ジョン・フランケンハイマー	John Frankenheimer	
製作	エドワード・ルイス	Edward Lewis	
原案	ロバート・アラン・アーサー	Robert Alan Aurthur	
脚本	ロバート・アラン・アーサー	Robert Alan Aurthur	
	ウィリアム・ハンリー	William Hanley	
撮影	ライオネル・リンドン	Lionel Lindon	
編集	ヘンリー・バーマン	Henry Berman	
	スチュウ・リンダー	Stu Linder	
	フランク・サンティロ	Frank Santillo	
音楽	モーリス・ジャール	Maurice Jarre	
タイトルデザイン	ソウル・バス	Saul Bass	
出演	ジェームズ・ガーナー	James Garner	ピート・アロン
	イヴ・モンタン	Yves Montand	ジャン＝ピエール・サルティ
	三船敏郎	Toshiro Mifune	矢村
	エヴァ・マリー・セイント	Eva Marie Saint	ルイーズ・フレデリクソン
	ブライアン・ベッドフォード	Brian Bedford	スコット・ストッダード
	アントニオ・サバト	Antonio Sabato	ニーノ・バルリーニ

ジェシカ・ウォルター	Jessica Walter	パット・ストッダード
フランソワーズ・アルディ	Francoise Hardy	リーザ
レイチェル・ケンプソン	Rachel Kempson	
ジュヌヴィエーヴ・パージュ	Genevieve Page	
アドルフォ・チェリ	Adolfo Celi	
クロード・ドーファン	Claude Dauphin	
ドナル・オブライエン	Donal O'Brien	
エンツォ・フィエルモンテ	Enzo Fiermonte	
ジャック・ワトソン	Jack Watson	
アルベール・レミー	Albert Remy	